

日本神経学会  
会員各位

謹啓 時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

此の度は、大阪で開催いたしました第60回日本神経学会学術大会にご参加いただき、誠に有難うございました。幸い連日好天にも恵まれ、お蔭さまで約7,900名の多くの皆様にご参加いただきまして、無事終了することができました。これもひとえに皆様のご協力とご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。

今年、第60回という節目の大会であり、元号が平成から令和に改まった直後の開催となりました。また、大阪では44年ぶりの開催ということもあり、様々な意味で記念すべき大会となりました。本学術大会を担当させていただきましたことは大変光栄なことであり、皆さまに御礼を申し上げます。

本学術大会の運営にあたっては、学会事務局と運営事務局の双方の御協力のもとで、作業を進めることができました。

また、プログラム編成にあたっては、学術委員や教育プログラムワーキンググループ、および関連の皆様にも多大な御支援を頂きました。日本神経学会では学術大会国際化の大方針を掲げていますが、今回の企画プログラムのうち、シンポジウム等の学術プログラムについては約半数が英語プログラムとなり、一般演題では、口演・ポスターともに約4割が英語となって、更に国際化をすすめることができました。教育コースでは、少人数の事前登録制としましたが、募集早々に満席となるプログラムもあり、教育プログラムについてのニーズの高さが伺えました。

このように皆様からたくさんの御協力と御支援を頂き、学術大会を開催・運営することができました。ここに改めて感謝申し上げます。

以上、簡単ではございますが御礼のご挨拶とさせていただきます。

皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2019年5月吉日

第60回日本神経学会学術大会  
大会長 楠 進  
近畿大学医学部脳神経内科 主任教授

【大会長校事務局】近畿大学医学部脳神経内科  
【学会事務局】日本神経学会事務局  
【運営事務局】第60回日本神経学会学術大会運営事務局  
(株式会社コンベンションリンケージ)

